一般社団法人 大阪府作業療法十会

会長: 関本充史 認知症作業療法推進員: 野崎 健

認知症作業療法 活動報告(概要)

大阪府作業療法士会では、「特設委員会 認知症支援推進委員会」を設置し、委員は二次医療圏の 各ブロックや初期集中支援チームで活動する10名で構成。

平成30年度は、以下の活動(または活動予定)を実施している。

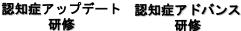
- ●地域での認知症支援や地域ケア会議等に参画できる人材の育成
 - ・認知症アップデート研修:教育部老年期領域チームとの連携と他分野の**OT**へ参加を呼びかけ
 - ・認知症アドバンス研修:認知症作業療法や認知症初期集中支援に関する研修
- ●研修修了者のネットワーク作り
 - 情報交換会の開催、メーリングリスト等の検討
- ●近畿作業療法士連絡協議会との連携
 - ・情報交換会の開催(年3回)、認知症研修会(年1回)平成30年12月1日 開催予定
 - 第38回近畿作業療法学会での連携事業報告と府民公開講座(認知症の進行期別での) 作業療法の役割)の企画・運営
- 教育部老年期領域・精神領域との情報交換と連携
 - 認知症に関わるOTの底上げ(アップデート研修等での連携)
- ●市町村との情報交換・連携
 - ・認知症支援事業に関する情報収集・人材推薦および啓発
 - ・認知症予防活動、認知症カフェの活動状況についての情報収集
- ●各ブロックとの連携
 - 各ブロックとの情報交換を密にして連携を強化する
 - ・認知症予防活動、認知症カフェの活動状況についての情報収集
- ●日本作業療法士協会認知症作業療法推進委員会との連携、情報交換
 - 会議への参加(年1回)や情報提供と共有

研修会事業

- ①認知症アップデート研修(教育部老年期領域との連携) 平成30年7月1日 開催(修了者数:39名)
- ②認知症アドバンス研修(認知症初期集中支援研修及びアップ デート研修修了者対象) 平成31年2月9日・10日(開催予定) 平成29年度認知症アドバンス研修(受講者:38名)









流初期集中支援



認知症初期集中支援事業

市町村からの依頼を受け、認知症初期集中支援チームのチーム員や検討委員会の委員として、府 士会員を推薦している。活動しているチーム員が推進委員会の委員となり、チームでの活動状況や 近隣市町村の動向についてリアルタイムに共有できるシステムも継続して運用している。

認知症予防事業と地域支援事業

認知症・介護予防、地域ケア会議へ参画できる人材育成事業としての 「介護予防・地域包括ケア推進リーダー研修」を大阪府とリハ3士会での 共催を継続している。「地域局 各ブロック」、「特設委員会 地域包括 ケア委員会」との有機的な連携、情報交換も継続している。

今後の展開

- 研修会事業の継続
- 認知症に対する作業療法士の役割についての検討
- ・認知症施策における市町村との情報交換と連携強化
- ・研修修了者のネットワーク作り(情報交換会、ML)
- ・平成30年2月に認知症アドバンス研修を開催予定
- ・各ブロックの重点項目担当者(認知症)と情報共有を図り、認知症カフェ や初期集中支援活動の実態を把握する
- 家族会支援に向けた連携強化



第38回近畿作業療法学会 府民公開講座